

平成 23 年度環境技術実証事業検討会 VOC 簡易測定技術分野
ワーキンググループ会合（第 4 回）
議事要旨

1. 日時：平成 24 年 3 月 7 日（水）14:00～16:00

2. 場所：ルーテル市ヶ谷センター 2 階 第 1 会議室

3. 議題

- (1) VOC 簡易測定技術分野の今後の検討課題について
- (2) 新たな環境技術実証事業の実施体制について
- (3) 実証試験要領の見直しについて
- (4) その他

4. 検討員出欠（敬称略）

出席：有菌幸司（座長）、岩崎好陽、斉藤龍司、坂本和彦、佐々木裕子、土井潤一

5. 配付資料一覧

- | | |
|--------|--|
| 資料 0-1 | VOC 簡易測定技術ワーキンググループ検討員名簿 |
| 資料 1-1 | 「環境技術実証事業 VOC 簡易測定技術分野の今後の検討課題」に関する検討結果について |
| 資料 1-2 | 「環境技術実証事業 VOC 簡易測定技術分野の今後の検討課題」に関するアンケート結果まとめ（一部非公開資料あり） |
| 資料 1-3 | VOC 簡易測定技術分野の今後の対応策検討のためのメーカー間会合結果概要 |
| 資料 2 | 新たな環境技術実証事業の実施体制について |
| 資料 3 | 実証試験要領の見直しについて |
| 参考資料 | 平成 22 年度実証試験結果報告書の概要（VOC 簡易測定技術分野） |

6. 議事

会議は公開で行われた。

(1) VOC 簡易測定技術分野の今後の検討課題について

- ・ 環境省より資料 1-1 に基づき、「環境技術実証事業 VOC 簡易測定技術分野の今後の検討課題」について検討された経緯が報告された。
- ・ 日本環境技術協会より、資料 1-2、1-3 に基づき、検討結果として「実証対象とする範囲の拡大」「PR の充実」「手数料の低減」といった課題が示された。
- ・ 平成 24 年度については、「VOC 等簡易測定技術分野」として、実証を継続し、対象範囲について検討していくことが確認された。

- ・ 実証結果の提示の方法、国内のみならず海外への展開等について議論がなされた。
- (2) 新たな環境技術実証事業の実施体制について
- ・ 事務局より資料 2 に基づき、平成 24 年度においては実証運営機関を一元化するなど、新たな環境技術実証事業の実施体制について報告された。
- (3) 実証試験要領の見直しについて
- ・ 事務局より資料 3 に基づき、実証試験要領の見直しの方針に係る説明がなされた。
 - ・ 「VOC 等簡易測定技術分野」として、平成 24 年度に実証試験を実施していくための実施要領上の課題に関する検討がなされた。
- (4) その他
- ・ 特段の議論はなされなかった。

(文責：環境省総合環境政策局総務課環境研究技術室)